

「第 8 回高知県オフセット・クレジット認証運営委員会」議事概要

日 時：平成 24 年 1 月 19 日（木）13：30～16：45

場 所：社団法人 高知県山林協会 1F 会議室

出席者：小林委員長、奥田副委員長、加藤委員（欠席）、仲尾委員、西村委員、
小松環境共生課長、内村環境共生課課長補佐、荒尾チーフ、平石主幹、前田技師
バリデーションチーム今西メンバー、山中メンバー

議事

- 1 経過報告
- 2 プロジェクト対象地における台風被害調査について（報告事項）
- 3 申請プロジェクトに対する有効化審査結果に基づくプロジェクト登録について（審査事項）
- 4 登録プロジェクトの変更承認申請について（審査事項）
- 5 その他

議事概要

1 経過報告

（1）第 7 回高知県オフセット・クレジット認証運営委員会の議事概要

- ・ 8 月 25 日（木）13:30～16:00 に（社）高知県山林協会 1F 会議室で開催。
- ・ 主な議事として、経過報告及び報告事項としてプロジェクト永続性の確認、プロジェクト対象地における台風被害調査の報告、登録審査（大正町森林組合）が行われた。
- ・ プロジェクト登録済みの 7 事業者から 6 月 30 日までに永続性確認文書（森林施業計画、伐採届等）が提出され、書類に不備がなかった旨報告された。
- ・ 台風 6 号による被害調査の結果、7 事業者のうち中土佐町から 10m×30m 程度の風倒木被害の報告があった。
今後の確認事項として、CO2 吸収効果消失量を個別に確認された場合のバッファー利用時期、及び個別に確認出来なかった場合の森林・林業白書の統計値利用方法について国の J-VER の動向を確認しながら、次回委員会で一定の方向性を提案したい旨が提示され、了承された。
- ・ 「大正町森林組合温室効果ガス吸収間伐推進プロジェクト」～山、川、海、自然が人が元気です～のプロジェクト計画書、モニタリング計画書、バリデーション報告書に基づき、審査を行い登録が承認された。

（2）申請プロジェクト関係についての経過

- ・ 平成 23 年 8 月 25 日に第 7 回高知県オフセット・クレジット認証運営委員会が開催。
- ・ いの町、高知市から申請書が提出され、11 月 7 日、11 月 14 日にバリデーション実施。（11 月 2 日に高知市、11 月 4 日にいの町の現地確認。）

(3) J-VER、県 J-VER 制度普及促進研修会等の実施

- ・ 10 月 19 日に山のネットワーク会議（J-VER 全国自治体会議）を高知城ホール 2 F せんだん（高知市）で開催。参加者は 18 自治体、56 名。
- ・ 10 月 19 日にカーボン・オフセットマッチング IN 高知を高知城ホール 4 F 多目的ホール（高知市）で開催。出展 24 団体、参加者は 282 名。
- ・ 10 月 20 日に J-VER エクスカーション ON SHIGHT IN KOCHI 2011 を住友大阪セメント高知工場（須崎市）、中土佐町現地で開催。参加者は 56 名。
- ・ 11 月 16 日～17 日に J-VER 制度森林吸収系プロジェクト第三者検証機関専門性研修会を東京都内、新潟県湯沢町町有林で開催。参加者は 22 名。

2 報告事項

(1) プロジェクト対象地における台風被害のその後の状況について

第 7 回委員会で台風 6 号による被害報告のあった中土佐町の現地について、その後の状況として風倒木が除去され、拡大崩壊の兆候もなく、現在経過観察中であることが報告された。

また、第 7 回委員会以降に発生した台風 12 号による被害調査の結果、すべての代表事業者（登録済み 8 事業者）から「被害なし」の報告があった。

(2) 自然撓乱、不可避の土地転用等による CO2 吸収効果消失量の個別確認、バッファ－利用について

CO2 吸収効果消失量の確認方法については、プロジェクト対象地での自然撓乱、不可避の土地転用等による CO2 吸収効果消失量を個別に確認すること、バッファ－利用時期については、毎年 6 月 30 日までに県認証センターに永続性確認文書を提出する際に、CO2 吸収効果消失量を報告し、当該 CO2 吸収効果消失量分を県 J-VER バッファ－管理口座から無効化口座に移転することが提示され、了承された。

3 申請プロジェクトに対する有効化審査結果に基づくプロジェクト登録について（審査事項）

(1) 「いの町温室効果ガス吸収間伐推進プロジェクト～森林整備で清流仁淀川を守ります～」登録審査

ア プロジェクト代表事業者紹介

いの町吾北総合支所産業課野村副参事から、いの町の概要、取り組みとして、環境先進企業による社会貢献活動、補助金制度による森林整備、協働の森づくり事業が紹介された。

イ 「いの町温室効果ガス吸収間伐推進プロジェクト～森林整備で清流仁淀川を守ります～」の申請書の概要説明。

ウ バリデーション報告書の概要説明。

エ 登録が承認された。

(2) 「高知県高知市よさこいの森 CO2 吸収プロジェクト」登録審査

ア プロジェクト代表事業者紹介

高知農林水産部鏡地域振興課楠本課長から、高知市の概要、取り組みとして、2011
高知市総合計画、協働の森づくり事業が紹介された。

- イ 「高知県高知市よさこいの森 CO2 吸収プロジェクト」の申請書の概要説明。
- ウ バリデーション報告書の概要説明。
- エ 登録が承認された。

4 登録プロジェクトの変更承認申請について（審査事項）

（１）「高知県津野町 龍馬の森間伐推進プロジェクト」変更承認審査

- ア 「高知県津野町 龍馬の森間伐推進プロジェクト」の変更承認申請書の概要説明。
- イ バリデーション報告書の概要説明。
- ウ 変更が承認された。

（２）「高知県土佐町「朝日・輝く森」間伐推進プロジェクト」変更承認審査

- ア 「高知県土佐町「朝日・輝く森」間伐推進プロジェクト」の変更承認申請書の概要説明。
- イ バリデーション報告書の概要説明。
- ウ 変更が承認された。

5 その他

- ・ 今後の予定として、第９回委員会については３月１５日（木）１３：３０～１６：３０に高知県山林協会１Ｆ会議室で開催予定。ニッポン高度紙、津野町、高知市が検証受検予定であり、認証案件の審査が中心となる予定。